

## 令和2年度 第1回公立大学法人公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨（案）

- 日 時 令和2年6月26日（金） 10:00～11:40
- 場 所 オンライン会議
- 出席者 江崎信芳委員、西山信一委員、今井正和委員、田中洋介委員、  
若原道昭委員、林昭男委員、児嶋祥悟委員、山田修平委員、米田裕子委員  
[9名/10名]  
北野彬子監事、小谷昇監事 [2名/2名]
- 欠席者 山田憲典委員

### 【議事】

#### 1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

#### 2 新型コロナウイルス感染症対策の概況

学長から新型コロナウイルス感染症対策の概況について説明があった。

<主な意見等>

- ・ 学内学生アルバイトは何名くらい雇用予定か。  
→ のべ400名程度雇用予定。
- ・ 学生アルバイトの学内の施設管理補助ではどのようなことを行うのか。  
→ 植栽管理や食堂の3密回避のための補助作業。
- ・ 全面的な対面授業の再開はいつごろか。  
→ 講義室の使用等の状況によるため、検討中。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により退学等学生数に動きはあるのか。  
→ 今のところ変化なし。

#### 3 審議事項

##### (1) 令和2年度第2回補正予算（案）について

事務局から令和2年度第2回補正予算（案）について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

特になし

##### (2) 令和元年度事業に係る業務実績報告書について

事務局から、令和元年度事業に係る業務実績報告書について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・ 高等教育無償化の対象の1年生はどのくらいいるのか。  
→ 306名中40名が対象となっている。
- ・ 入学定員充足率は110%を超えることは問題ないのか。  
→ 問題ない。

・顕著な成果があった事項に県内入学者数や率が挙がっているが、具体的にどのような部分が顕著な成果であったのか。

→経営学部では県内の志願者が増加している。

・新型コロナウイルス感染症対策で授業の環境が変わる中、今年度事業計画の目標値は変えるのか。

→今年度の年次計画は3月末に提出しており、コロナ対応の内容も盛り込んでいるが、数値については変更していない。

・オープンキャンパスの参加者数のうち、本学の入試を受験した人数はどのくらいなのか。

→参加者1418名の中には保護者や高校1・2年生が含まれているため、志願割合は算出できないが、AO出願者の8割程度、推薦入試出願者の6割程度が参加している。

### (3) 令和元年度決算について

事務局から、令和元年度決算について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

特になし

### (4) 公立鳥取環境大学基金の設置について

事務局から、公立鳥取環境大学基金の設置について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

・基金に関する規程はいつ作るのか。

→基金を立ち上げてから規程を作る予定である。

### (5) 学長選考会議委員の選任について

西山副理事長から、学長選考会議委員の選任について説明があり、西山委員、田中委員、林委員が選任された。

## 4 報告事項

### (1) 新型コロナウイルス感染症関連の第1回補正予算の専決について

事務局から、新型コロナウイルス感染症関連の第1回補正予算の専決について報告があった。

### (2) 役員賠償責任保険への加入について

事務局から、役員賠償責任保険への加入について報告があった。

### (3) 公立大学法人公立鳥取環境大学教育研究審議会規程の一部改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学教育研究審議会規程の一部改正について報告があった。

### (4) 自己点検・評価書（点検評価ポートフォリオ）について

事務局から、自己点検・評価書（点検評価ポートフォリオ）について報告があった。

(5) 近況報告

事務局から、入試、就職活動など大学の近況について報告があった。

5 閉 会